

第 10 回キールボート強化委員会議事録

2012 年 3 月 22 日(木)

帝国ホテル 513 号室「政経同志会サロン」

- ◆委員長：中澤信夫 副委員長：久保田悟(議長) 金子純代 事務：熊谷一樹 書記：中山遼平
- ◆出席者(順不同)：古川龍文 小山匠 小島広久 上松慮生 平井淳一
日根野聰弥 霜山純夫 斉藤威 浅野英彦

◆開会 19:05

◆代表者会議(3/10), 評議員会(3/11)の報告(中澤・斉藤)

- ・ 2012 年 4 月より JSAF が公益法人化される。
- ・ ユース世代制式艇種の普及について。

◆大学マッチの報告(中澤・平井)

- ・ 3 月 10・11 日に開催され, 無事終了した。
- ・ 好評を得ており, 次回大会やマッチレースに参加したいという学生セーラーやディンギーセーラーもいる。
- ・ 間延びしないよう, 日本マッチレース協会と協議をし, 次回大会に関する決定事項を適宜アナウンスしていく。

◆キールボートシリーズ相模湾 2012 の報告(日根野)

- ・ 現在のエントリー艇, 入金状況について確認する。
- ・ 逗子レガッタも協力してもらえることになった。
- ・ スポンサーステッカーの作成を検討中。
- ・ ノルウェーフレンドシップヨットレース(4/14)の準備。
 - ◇ 帆走指示書が 2 種類(シリーズと今回レース)あるが, 混乱を招かないよう対応していく。
 - ◇ ワンデザインクラスの参加を働きかける。
 - ◇ キールボート強化委員会から運営人員を 2 名供出する。
- ・ キールボートシリーズ相模湾 2012 の HP(<http://www.keelboat.org/>)。

◆CCOR2012(3rd City Club Open Regatta)について(中澤)

- ・ 中国・青島で 5 月 4-7 日に開催予定。オープン参加。
- ・ エントリー締め切りは 4 月 15 日。
- ・ 海外レースの情報収集をもっと早く行える体制を構築する。

◆平成 24 年度事業

- ・ キールボートパーク構想(久保田)
 - ◇ 提案書草案。
 - ◇ 具体的な運用スキーム，コスト，ソフト(イベントセット)の提示が必要。
 - ◇ ワンデザイン中古艇をできるだけ安く置けるハーバーを見つける。
 - ◇ 保守管理を誰が行うか。
 - ◇ クレーン代に関して，小型艇はクレーン車で上下架できるので，イベントごとに一斉に下架・係留の形式が可能ではないか。
 - ◇ ウィークデーのフネの使用法が問題であり，長期休み中の学生やリタイアした方を対象としたイベントを企画できないか。

- ・ チームの育成・強化プロジェクト，キールボートナショナルチーム構想
 - ◇ 自分のチームに還元できることもあり，お手伝いしたいが，まずは現状を知りたい(小山)。
 - ◇ 大学マッチ事業とも将来的に連携可能(中澤)。

- ・ 平成 23 年度事業の検証も行った方がよい(古川)。

◆委員会開催について

- ・ 主要メンバーができるだけ出席できるよう，メールベースで直近の日程調整にする。
- ・ 各事業は小委員会での活動が中心となるため，今後の委員会の開催間隔をもう少し長くする。
- ・ 年間スケジュールの設定と委員会メンバー(特に若手)の拡大を図る。

◆閉会 20:50